2026 年 11 月 20 日

株式会社 KASASAGI

KASASAGI 代表 塚原 龍雲、経済産業省らが主催する 国内最大級の伝統工藝品イベント「KOUGEI EXPO」に登壇

～ 全国 1,000 以上の工房を訪ねた経験をもとに、仏像・寺院の魅力を発信する みほとけ氏と、日本の手しごとの可能性を語る ～

日本の工藝に宿る美意識を現代に再解釈し、建築・空間・アート・プロダクトなど、領域を横断したものづくりを展開する株式会社 KASASAGI（本社：東京都中央区、代表取締役社長：塚原龍雲、以下「KASASAGI」）は、2026 年 11 月 7 日（土）に神奈川県横浜市で開催された「KOUGEI EXPO in KANAGAWA 2026（第 43 回伝統的工芸品月間国民会議全国大会）」のステージイベントに、代表の塚原龍雲が登壇したことをお知らせいたします。

本イベントは、経済産業省などが主催する国内最大級の伝統的工芸品イベントです。全国各地の伝統的工芸品が一堂に会し、ステージイベントには、俳優の堀田真由氏、磯村勇斗氏、松井玲奈氏ら著名人も出演するなど、日本のものづくりの魅力を広く発信する機会となりました。

今回のステージでは、人気テレビ番組『世界ふしぎ発見！』でミステリーハンターを務めた経験を持ち、仏像や寺院の魅力を独自の視点で発信するみほとけ氏とともに、「日本文化を愛する芸人みほとけと巡る、KASASAGI と手仕事の旅」をテーマに対談。19 歳で創業し、全国 1,000 以上の工房を訪ね歩いてきた塚原が、職人たちとの出会いや、自身の出家の経験、そして日本の手しごとが持つこれからの可能性について語りました。



登壇の背景｜日本の工藝の魅力を、次の時代へ

「KOUGEI EXPO」は、経済産業省が毎年 11 月を「伝統的工芸品月間」と定め、その理解促進と普及を図る取り組みの中心となる全国規模のイベントです。1984 年から全国各地で開催され、2026 年は神奈川県で初めて開催されました。今回の「KOUGEI EXPO in KANAGAWA 2026」では、「つくる人に、物語がある。つかう人に、物語が生まれる。」をテーマに、伝統的工芸品のつくり手と使い手をつなぐ多彩な企画が展開されました。

KASASAGI は、日本各地に受け継がれてきた工藝の素材や技術を、現代の建築・空間・アート・プロダクトへと展開する企業です。創業以来、全国 1,000 以上の工房とのつながりを築き、職人たちが培ってきた技術や美意識を、現代の暮らしや社会へとつなぐ取り組みを続けてきました。伝統を守ることにとどまらず、その価値を現代に生かし、新たな需要や文化を生み出していく。こうした KASASAGI の活動と、工藝の魅力を広く社会へ届ける本イベントの趣旨が重なり、今回の登壇に至りました。

公式サイト：https://kougei-expo-kanagawa.com/

トークイベント｜日本文化を愛する二人が語る、手しごとの世界

「日本文化を愛する芸人みほとけと巡る、KASASAGI と手仕事の旅」

本トークイベントでは、仏像や寺院の魅力を幅広い世代に発信するみほとけ氏と、KASASAGI 代表・塚原龍雲が、日本各地の職人との出会いや、工藝の世界に飛び込んだ原点、そして手しごとの未来について語り合いました。

塚原は 19 歳で KASASAGI を創業。全国の工房を訪ね、職人たちと寝食を共にしながら、日本各地に根付く素材や技術、ものづくりの背景にある美意識に触れてきました。一方のみほとけ氏は、全国の寺院を巡り、数多くの仏像を拝観してきた経験をもとに、仏教美術や日本文化の魅力を独自の視点で発信しています。

対談では、塚原が工藝の世界に飛び込んだきっかけや、2022 年に仏教の世界へ入り得度した経験にも触れながら、一般にはあまり知られていない職人たちの暮らしや仕事、そして工藝がこれからの社会に果たす役割について、親しみやすい雰囲気の中で話が展開されました。

19 歳、なぜか職人の世界へ。そして出家

塚原が工藝の世界へ足を踏み入れたきっかけや、創業当初に全国の職人を訪ね歩いた経験、そして仏教との出会いについて紹介。ものづくりの世界と仏教。一見異なる二つの世界に通じる、日本人の自然観や美意識についても話題が広がりました。

知られざる職人の世界

全国の工房を訪ねる中で出会った、個性豊かな職人たちのエピソードを紹介。素材と向き合い、技術を磨き続ける職人の仕事や暮らし、そして長い時間をかけて受け継がれてきた工藝の奥深さについて語りました。

工藝のこれから
技術革新が進み、ものづくりのあり方が大きく変化する現代において、人の手でつくることにはどのような意味があるのか。伝統的な素材や技術を現代の建築・空間に生かす KASASAGI の取り組みを紹介しながら、工藝が持つ新たな可能性と、これからの時代の豊かさについて考えました。





登壇者プロフィール

塚原 龍雲｜株式会社 KASASAGI 代表取締役社長

2000 年、大阪府東大阪市生まれ。米国留学中に日本の伝統工藝の魅力と可能性に着目し、19 歳で株式会社 KASASAGI を創業。全国 1,000 以上の工房を訪ね、職人たちと寝食を共にしながら、日本各地の素材や技術、ものづくりの背景にある美意識への理解を深める。2022 年、インド仏教界で活動する佐々井秀嶺上人のもとで得度し、龍雲の僧名を授かる。現在は、日本の伝統的な素材や技術を現代の建築・空間・アート・プロダクトへと展開する KASASAGI を率い、工藝の新たな可能性を追求している。2024 年、Forbes JAPAN「Culture-Preneur 30」に選出。著書に『なぜ日本の手しごとが世界を変えるのか』（集英社新書）。

みほとけ｜仏像大好き芸人

慶應義塾大学卒業。浅井企画所属。仏像や寺院への深い愛情と知識を生かし、芸人としての活動に加え、テレビ、ラジオ、講演、執筆などを通じて日本の仏教文化の魅力を発信。全国各地の寺院を訪ね、これまでに 1 万体を超える仏像を拝観。西国三十三所 PR 大使を務めるなど、仏教美術や寺院文化を親しみやすく伝える活動を幅広く展開している。

工藝を、次の時代の豊かさへ

KASASAGI が考える工藝とは、単なる伝統技術や手仕事ではありません。それは、自然と人、素材とつくり手、そして長い時間の積み重ねによって育まれてきた、美しい関係性のあり方です。

日本各地の工藝には、その土地の自然環境に根ざした素材の選び方や、素材の特性を生かす技術、つくり手から使い手へと受け継がれる知恵が息づいています。KASASAGI は、こうした工藝

の本質的な価値を現代に再解釈し、建築・空間・アート・プロダクトとして社会に実装することで、新たな需要と文化を生み出すことを目指しています。

工藝を過去の遺産として保存するだけでなく、これからの暮らしや社会を豊かにする存在へ。今後も全国各地の職人や工房との協働を深め、日本の工藝が次の時代の豊かさの象徴となる未来をつくってまいります。

株式会社 KASASAGI





日本の工藝に宿る美意識を現代へと受け継ぎ、土地に根ざした素材や技術、先人から受け継がれてきた知恵と向き合いながら、それらを現代の暮らしや社会へとつなぐ、新たな創造に取り組んでいます。

工藝事業者として唯一「一級建築士事務所および特定建設業の許可」を有し、設計から施工までを一貫して担う建築領域をはじめ、伝統工藝の素材や技術を建材やアートとして空間に落とし込むデザイン領域まで、スケールを越えたものづくりを展開しています。

私たちは、工藝を単なる技術やものづくりではなく、人と自然、素材、そして時間が美しく調和するための思想であり、術であると考えています。
次世代の文化をつくる「KŌGEI MAISON」として、工藝の可能性を信じ、職人・企業・地域とともに、日本の素材や技術・美意識を建築や空間、アート、マテリアルとして社会に実装し、新たな需要と文化を生み出すことで、次の時代の豊かさのかたちを提案してまいります。

会社名：株式会社 KASASAGI
代表者：代表取締役 塚原 龍雲
設　立：2020 年 3 月 11 日
資本金：85,324,008 円
本　店：東京都中央区日本橋室町 1-11-6
事務所：東京都中央区日本橋本町 4-1-1
緞帳工場：滋賀県守山市石田町 204
許可・登録：KASASAGI STUDIO 一級建築士事務所｜東京都知事登録 第 66513 号
株式会社 KASASAGI 特定建設業｜東京都知事 許可（特-8）第 161913 号
グループ会社：NONVERBAL,Inc.（ブランディングデザイン会社）

■ **本件に関する報道関係者からのお問合せ先**

KASASAGI PR 事務局
ネットワークコミュニケーションズ内 担当：武田・浜永・岡田
TEL：070-4012-4270（武田）/ 090-7784-5849（浜永）
E-mail： pr@kssg0311.com
WEB：https://kssg0311.com/